

355

今度は何処へ移されるか知らぬが、辛う群の  
お返しを廻されるからこゝで迷惑至極だ。  
こんな年々最初からエゾから直接移した  
良きようなものと思はれる。

昨日久し振りに "The Oregonian" を通  
讀いた。報道統制の其後の記事には変更も  
なかった。

在オ市約四十軒連名の各主婦からエゾ  
出費の爲各種の食料品が寄贈送られたのだ  
ったが、出費に際し田中トニーが運賃と拂ひ  
当り、特送と依頼した grocery が今日新  
くらぐり度された。各デパートに分配。福神漬  
フーニユ、或は梅乾のツクダニ塩辛で、各のデ  
パートへ数打宛りされた。

今日曇り大風、暑く、夕景高鳴と云く。

昨夜十時過ぎ頃、櫓柵の車せ一方に銃  
声の夜の静寂を破って、各デパート内の同胞向に  
何らかの異変動費ではなかつたか、立ち出で偵察  
したものが其処は処にさへおいて多へた。僕は  
夢現に聴いたが騒ぐ者の様で、今朝に  
おつてみると、何処か Warehouse の近辺で間違  
ていかなるが、おつ放したのだと。

今日は端午の節句だ。柏餅の片断も見られる。

五月六日(水)

胃腸復又甚に悪い。昨日は晝飯と抜き

356

は類りのガスの排除に力を入れた効果がある。何  
らして朝七時の breakfast が午後五時迄十時間の  
断食に付いて相応空腹だ。朝食に Pork sausage と  
卵が黄地をたたく平けの結果は、スきめん今朝  
の胃痛と招き、遂に起させ、平かえ米かい、一日  
臥床。テント同友の厚意と謝し、食事は一切抜く  
陣にんが、午後同上老の soft boiled eggs を運  
んで来て呉れた。此れは古年米の食餌で、厚意に  
甘々嬉しく認める。夕飯に佐藤老が味噌汁  
に近所老の惣切、軽く鶏卵一個と混へ運ん  
で呉れた。其の厚意と感謝にやまかい。

諸君への電信による又特多報道にも見やる  
通り、本市の退去強制執行は昨五日(火)を以  
て完了する事になり、既に North Portland の Livestock  
Exposition ground へ到着移轉済の報に接  
したものと云ふが、不曾家からは未だ何の通知もない。

夜、天の音、絶へ絶へる付はり獨愁漫るに  
胸を突く。

五月七日(木)

平日報、通信に關する報告付へらる。

手紙は紙面の天地内側に約一吋の margin  
と設け 24 行と制限に、封筒左に端に Internee's  
Mail と認める Stamp の地位に Free と書く。即ち  
裏面には宛信者姓名に Internee's Serial number